

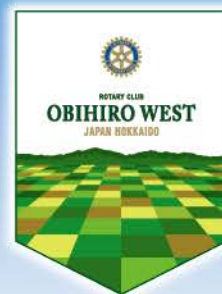


# 帯広西ロータリークラブ

## 第2323回例会

### 2020.10.8

# 会報



■RI第2500地区テーマ■

ランクアップしましょう

■クラブ・テーマ■

化学反応を起こす出会いの機会を作ろう

### 米山記念奨学生



ワンロップ・アッチャラーパンさんに米山奨学金が授与されました。

### 会長報告

佐々木 和彦 会長

先週の土曜日のゴルフ同好会最終例会、お疲れ様でした。

予報では心配された雨も降らず、44名の参加と大盛況でした。今年初めて開催された表彰式も大いに盛り上がり、さすが西クラブと感じました。皆さんもご存じだと思いますが、10月から酒税が変更になっています。私は飲むのも、雰囲気も好きなので毎晩クラシック500缶1~2本の後、芋焼酎のロックかジンのハイボールを2・3杯飲んでます。また土日に自分で晩飯を作った時には、料理に合うワインを1本は飲みます。

酒税は、アルコール分が1%以上含まれる飲料、酒類にかけられる税金です。昨年10月の消費税率引き上げのとき、みりんは酒税法上の酒類であるため軽減税率の対象にはならないが、アルコール分1%未満のみりん風調味料には、それが適用されるという話があったのを覚えています。あくまでも飲料にかかる税金ですから、アルコール分1%以上であっても、除菌用の製品などには課税されません。 税収は、平成6年の2兆1200億円をピークに、8200億も落ちています。人口減と酒類の消費低迷だけでは無く、アルコールの消費量以上に税収が減少していて、それはより税率の低い、例えば第3のビールなどに流れたことも一因と考えられ、そうした中でいかに税収を確保するか、という当局の思惑が反映したものだと思います。 今回の酒税法改正で税率改定の対象になるのは、発泡性酒類と醸造酒類です。つまり焼酎やウイスキーは今までと変わりません。具体的には350ml換算で、ビールは77円が70円に、発泡酒は47円に変更なし、新ジャンルは28円が38円になり、2026年にはすべて54.25円に統一されます。日本酒は42円が38.5円に、ワインは28円が31.5円になり、最後は35円と同額になります。9月末にスーパーで第3のビールを何箱もカートに積ん



### 会務報告

工藤 正宏 副幹事

①帯広南RC、移動例会開催のご案内

日時 10月12日(月)午後0時30分

場所 よつ葉アリーナ十勝

②帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内

日時 10月16日(金)午後6時30分

場所 インザスイート

③帯広東RC、夜間移動例会開催のご案内

日時 10月20日(火)午後6時30分

場所 幕別パークホテル悠湯館

④帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日時 10月29日(木)午後6時30分

場所 北海道ホテル

⑤帯広北RC、10月30日(金)の例会は、休会と致します。

帯広東RC、11月3日(火)の例会は、祝日のため休会

と致します。



### ニコニコ献金

谷脇 正人 親睦活動委員

鎌田 祐樹 職業奉仕委員長

本日卓話をつとめさせていただきます。

お手柔らかにお願いします。

天野 清一 出席委員長

同好会の例会で10年ぶりに優勝する

事ができました。

飯田 正行 米山記念奨学委員長

先日のゴルフ同好会最終例会に40名を超える皆様にお集まりいただき、ありがとうございました。

若林 剛 直前会長

最終ゴルフ例会で入賞と高額配当を頂きました。

田中 耕吾 会員

先週、優勝のニコニコをしたら準優勝と馬券当たり

ました。



会長 佐々木和彦  
幹事 小野辰夫

副会長 森 房明  
副会長 太田 豊

会場監理理事 菊池 俊博  
プログラム委員理事 熊切 宏樹

発行：広報委員会  
委員長 松原 宏樹 (副)郷 誠一



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)  
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

佐々木 和彦 会長

同好会最終戦で3位になりました。

石原 英樹 会員

ゴルフ同好会で年間優勝しました。とても嬉しいです。

谷脇 正人 会員

ニコニコ発表しましたのでニコニコします。

萱場 誠一 健康増進委員長

本日担当例会です。宜しくお願いします。

ニコニコ  
献金

10月8日

20,000 円

累計

264,000 円 (10月8日現在)

## プログラム

萱場 誠一 健康増進委員長



健康にはふさわしくない生活を送っております健康増進委員長の萱場です。  
本日は鎌田会員に「コロナ対策のまとめ」という事で卓話をお願いしております。  
それでは、宜しくお願い致します。

## 「コロナ対策のまとめ」

鎌田 裕樹 会員



皆さん、こんにちは。今日は新型コロナ、ここまでのまとめということでお話させていただきます。新型コロナの流行とか、マスクの意味とか、PCR検査についてお話していきます。

流行のまず推移ですけど、いつぐらいからコロナはあったのだろうという話ですが、昨年7月の時点で世界の軍人の体育大会っていうのがあって、世界各国から集まって中国の武漢でいろいろ大会があったそうです。その時点で中国政府は新型コロナウイルスという言葉を使って病気が発見されたときにどう対応するかという訓練をしている。実はこの時点でもしかすると中国はこのウイルスがあるということを知っていた可能性があります。実際いつぐらいからあったかというのと8月ぐらいから、武漢で下痢とか咳のネットの検索数が急上昇しているというデータがあります。咳はインフルとかいろいろな病気で結構冬になると上がるので、これは除外していますが、下痢の検索数が急増しているというのがあるって、もしかするとこの時点で新型コロナウイルスがある程度広がっていたのではないかという話があります。武漢市内の病院に来る人がすごく増えていて、昨年の12月にピークを迎えているというデータがあるようです。実はもう去年の12月とかじゃなくて、夏ぐらいからコロナウイルスあったのではないかというのが大方の見方になっているようです。11月に湖北省の男性1人が、最初の症例だった可能性があるということです。人人の感染が報告されたのが去年の12月。WHOに報告。コロナウイルスであることを確認して、最初に武漢で死亡者が出て、公式に発表されて、その後日本で感染確認したのは1月16日で、人人感染が確認されたのは1月20日。ダイヤモンドプリンセス、2月5日。最終的には現在では世界の死者は100万人を超えている状態になっています。

新型コロナの症状ですけども、よくある症状として発熱と咳。かなり酷い倦怠感もあるようです。それから味覚または嗅覚の消失はだいたい3割から5割、6割ちょっとの人に見られるということです。日本では肺炎があった人に、コロナの疑いがあるということでPCRをやっているというのが現実で、まずこれでスクリーニングしてから、これはまずいぞという人にPCRを行って診断をしてきたというのがあります。現在の状況ですが、感染者数の合計が世界で3603万人以上、犠牲者が105万4000人以上ということになっています。一番上がアメリカで次インド、ブラジル、インドが猛追しています。日本では現在8万人以上の感染者が見つかっていて、犠牲者は1600人程度で中国を抜

きました。ただ、中国の数字は信用できないとは思っています。

日本の新型コロナウイルスの基本的な考え方ですが、基本的にピークを抑えて感染をなだらかにすることで、ピークの頂上を下げると。その間にいろいろ治療法とか確立させていて医療用のベッドも増やして、医療崩壊を防いでコロナをしのぐ、というのが日本の対策ですね。コロナを防ぐというより医療崩壊を防ぐという形で日本のコロナ対策はしています。ワクチンがそろそろできそうだということで、もう少しだと思っています。日本のコロナ対策の特徴として、PCR検査を医師が必要と判断した症例のみ行うというのが特徴的です。なぜ一般の人に、大規模にPCR検査をスクリーニングに使ってはいけないのかというお話です。10万人を検査すると有病率1%だと、感染者が100人います。陽性が出るのが70人、陰性者が30人とにわかれます。問題は非感染者9万9900人いるわけですが、特異度が99%なので、PCR検査を感染してない9万9900人にやると、陽性者が999人、実は擬陽性が出ます。陰性者は9万8001人という数字になります。陽性と出たのが1069人。で、そのうち本当に感染している人は70人しかいないと。的中率は6.5%になっちゃいます。こんなことでやっていいのかということなんです。個人が検査を受けて陽性と判定されたときに本当に感染している割合が6.5%しかいないと。感染していないことの確認のために検査であれば何回もする必要もありますし、本当に検査が必要な人への検査が遅れます。あとは擬陽性者です。陽性データはそれなりに扱わなきゃいけないので、陽性と判定された本人や家族、周囲の人間の負担が大きすぎるということがあるので、大規模PCR、アトランダムにやっていくのはいけない事だとか、あまり意味のない事だとか、逆に無駄な医療資源が割かれてしまうと思います。医師がある程度選別してからやったときのPCRと、そうじゃないPCRは全く意味が違うということ覚えておいていただければと思います。ただ、例えば老人ホームの人に陰性であることを確認するとか、海外から入ってきた人に確認するとか、そういうことのPCRは十分意味があることだと思います。PCRの数が日本では少ないのではないかと、というデータですけど、実際の感染者とか死亡者あたりのPCRでいくと、決して日本は少ないわけじゃないです。感染者自体が少ないですからPCR検査も少なくなるのは当然で、各国と比べると決してPCRの検査自体の数は、感染者あたりにすると少なくはないというデータです。それなりにやっているというふうに覚えてください。あと日本は実際被害が少ないです。あんまり感染者がいなくて、死傷死亡者

がない。各国から比べるとオーダーが全く違う。日本とかアジアでは、だいたい100万人あたり10人か20人が亡くなっているか、いないかですが、欧米諸国だとだいたい100万人いたら500人ぐらい犠牲者が出ているというのがあります。この差は何だろうということでノーベル賞受賞者の山中教授がファクターXという事をおっしゃっています。ファクターXはなんだろうということですけど、おそらく生活習慣。土足厳禁とか、これ大きいと思います。外でパツ、ペツとつば吐いて、それを靴で踏んでそれを室内に持ってくるか、そういうことがないとか。肥満度が少ないとか、握手の習慣がないとか、外であんまり喋らんとか。BCGがあるからじゃないかとか。あと血圧ですね。もしかすると遺伝子の働きがあるのかもしれないとか。以前からコロナウイルスがあったのではないかと、免疫があったのではないかと。クラスター対策がよかったのではないかと。医療アクセスがいいのではないかと。いろんな事が言われています。ここでBCGと免疫についてちょっとお話しします。明らかにBCGの接種国が、感染者数に広がりが少ないっていうのがわかるわけです。やっぱりBCGで効果があったのかなという話になっていますが、まだわかりません。コロナウイルスにいろいろタイプがあって、例えばアメリカとかヨーロッパであんなに死んでいるに、なぜ日本では死なないか。いろいろなタイプがあるのではないかと。もしかするとS型っていうのが昔からあって、日本で最初に流行していて、免疫が少しあったのかもしれない。もしかするとコロナウイルスへの交差耐性、交差免疫があって、日本人はある程度コロナウイルスに強いかもしれない。実際、免疫力の差っていうのはそんなに差が出るのかという事ですけど、免疫力がちょっと違うとこんなに違うというモデル図です。欧米人の自然免疫力は青、日本人の自然免疫力を赤とすると、ウイルスがどんどん増殖して、全員が発症するわけじゃないです。無発症、例えば感染しても発症しない人もたくさんいるわけです。そうすると発症率が20%と2%でかなり違うわけです。1万人かかると2000人かかるか、200人かかるかということで医療体制の崩壊度が全く違うので、このような少しの免疫力の差というのが大きな差になって現れてくる可能性があるというデータです。ただ、日本でもやはり重症化要因というのがあって、高齢者とか、呼吸器疾患を持っている方とか、糖尿病とか重度の肥満とかある方は気をつけましょう。

マスクは効果があるのかという話ですが、実際マスクはウイルスが通り抜けるので効果がないのでは、という話もあります。感染しているハムスターと健常なハムスターを置いて、空気の流れを感染ハムスター側から健常ハムスター側に流します。感染ハムスター側にマスクをすると、感染率が66.7%から16.7%に下がった。健常者側の方にマスクをすると3割まで下がった。ということで、やっぱり感染者がマスクをすることの方が効果は高いんです。マスクはウイルスが通り抜けるかといって全く効果がないわけじゃなくて、それなりに効果があるというデータです。

コロナの治療ですけど、いろんな治療法があって、今レムデシビルっていうのが唯一承認されている治療法ですが、おそらくアビガンっていうのも、そろそろ承認されるということです。今回はこのアビガンの効果についてお話しします。ウイルスが入ってきて、RNAが複製されて、増殖するのですが、アビガンとかレムデシビルっていうのはRNAの複製を遮断します。ファビピラビル、アビガンを投与すると、RNAポリメラーゼというのがうまく働かなくなって、ウイルスの増殖

を止め効くということです。最初の1週間をアビガン使わない群と使った群で比較すると確かにアビガン使った方が少しウイルスの消失量が高くて、解熱が早いというデータがあります。10月いっぱい早めに承認されますが、このアビガンの効果というのは間違いないです。最近ウイルスが弱毒化しているのではないかと話があって、例えばイタリアでは、昔と違って随分と死ななくなっていると。呼吸器を付ける人も少なくなっているという話もあって、もしかするとイタリアではウイルスが弱毒しているのかもしれないということです。日本ではどうかということですけど、入院重症者の死亡率が下がっています。1%以下になっています。ただこれは実際に軽症化したのではなくて、PCRがどんどんできるようになったので、若年患者がいっぱい見つかったのと、治療法が進歩したのと、治療が早期に始められるようになったのが大きいのではないかといいと思います。最近PCRをいっぱいやっていて入院患者数が増えているんですけど、重症患者数はずっと横ばいなので、実は昔から今ぐらいはいただろうと思います。重症者は変わらないので割合が低くなっているかもしれないけど、実は毒性はそんなに変わっていないのではないかと思います。日本の新型コロナ対策は、現在では今十分な効果を上げています。ファクターXを調べて、もう少しだと思います。新型コロナは大多数にとってはそんなに懸念された疾患ではないと思います。しかし高リスクを抱えた人たちにはやはり危険です。母数が増えると高リスク患者も増える、犠牲者も増えるということです。また感染を繰り返して代を重ねることで強毒化する危険性もあって、やはり各自の感染予防は必要だと思います。治療法も確立しております。ワクチンの開発も進んでいます。会員の皆様、もう少しです。経済を壊さずに頑張らしましょう。ありがとうございました。

#### 特別講和 帯広商工会議所会頭 川田 彰博 会員

皆さんこんにちは。帯広商工会議所、並びに経済界を代表して会員の皆さんにお願いをしたいと思ひまして、お話をさせていただきたいと思ひます。帯広商工会議所はこの新型コロナ発生以来、対策室を作っていることをやっています。補助金を出したり、皆さんのところへ素早く、とにかく有効なお金を届けられるようにということで対策をしております。



その中で一番の経済対策って何だろうっていうことを考えたときに、最も必要なのは、コロナ感染者をたくさん出さないこと。この事に尽きるということで今まで対策を打ってまいりました。例えばどんなことをやったかということ、85名議員さんがいるんですけど、この議員さん達から協賛金をいただきまして、帯広市内の小学校、あるいは中学校に全部、全員にマスクを届けました。小学生は、小さなマスクがなく、皆さんのしているような大きなマスクでは全然話にならないというお母さんたちの声がありました。触らないようにして個包装した小さなマスクを届けたいということで、5月の本当は頭に届くはずだったんですけども、中国政府が輸出禁止したおかげで、中旬までずれ込んでしまいましたが、なんとか必要な時期に間に合ったと思っております。その他に帯広市内の介護施設にもマスク等々届けさせていただきまして。9月に実は私の手元に2通のメールが来ました。1通がオーストラリアから、もう1通がフィジーからであります。オーストラリアのケースから、まずお話をさせていただきたいと思ひます。私の友人にジェイソンという男がいま

して、彼から届いたメールです。彼はメルボルンという街に住んでいます。メルボルンの人口、現在508万人。シドニーが531万ですから、ほぼほぼシドニーとメルボルンで約1000万いるという大きな街です。メルボルンはヴィクトリアという州に所属しています。ヴィクトリア州は9月のメール段階で完全ロックダウン。ですから、ヴィクトリア州から1人たりも出ることができない、1人たりもヴィクトリアに入ることができない。何故かわからないけれども、メルボルンを周辺したヴィクトリア州だけ、オーストラリアで圧倒的感染者数多いのです。1万8000を超えています。彼から来たメールによりますと、まず外出時間は1日のうちに1時間だけオーケー。要するに散歩とか、そういうこと。買い物は、5キロ範囲以内、5キロ範囲から出てはならない。開いているのはグローサリーストア、すなわちスーパーマーケットみたいなところ。それと銀行、ガスステーション、一部の役所だけちょっと開いているという話でありました。オーストラリアの一部は未だ、状況が好転してないようであります。もう一つはフィジーからのメールであります。フィジーからのメールはジョーっていう男の子、もういい加減、大きくなっていますけど。このジョーは、私がフィジーのとある島の名誉島民なんですけれども、ここにいた親友の子供であります。小さいときから知っています。彼の妹が大学行くのに、私も若干資金援助をした経過があります。このジョーから届いたメールは、フィジーは今、島ごと完全ロックダウン。国がロックダウンまでしているという状況です。感染者数34人。現在、たった34人ですよ。なぜロックダウンかという、実はフィジー自体のみんなは、もともと島の人たちですから、外的要因、要するに外からのウイルスに圧倒的に弱いんです。だから我々みたいな、あるのかないのかわかりませんが、ファクター Xなるものを全く持っていない。止めないと、国中全員がかかる可能性がある。フィジーっていう島々は、333からなっています。人口が86万人、フィジーしかありません。ところが、普通フィジーにいる人間たちは何百万という数がいます。なぜかという、リゾートがめちゃくちゃあるのです。このリゾートに来る観光客で、全ての経済が成り立っている。だから、どうなったかという、国中、失業。職業が今ありません。リゾートで働くこともできない。お客さんがいないから、店も全部クローズ。学校もクローズしたまんま。全部リモートでやっているという状況であります。ちょっと悲惨なジョー、何とかか何とか国の援助で持っている。もともとフィジーの島々は自給自足をやっていた経験があるので、事なきを、ある意味では得ているのかもしれませんが。食うことには、海に豊富な幸があり他にもバナナやいろんなものがあるので困らないけれども、仕事は全くないという状況です。本当に厳しい状況である。というのが今の世界の中の現状です。

皆さんも知っている通り、パリはロックダウン寸前です。ロックしたのかどうかわかりませんが、もうパリはひどい状況になっています。イギリス自体も一日の感染者数が1万2000を超える日があって、ヨーロッパはまた再流行の兆しで厳しいということ。それでちょっとお話ししたいのは、十勝の話であります。北海道では昨日38名ですね。札幌市が27名という非常に大きな数になりました。ススキノでは大規模なクラスターが起きているということ。一部のクラスターは40人を超えているという話であります。この最たる原因がホストクラブ、それかキャバレー。それに次ぐのが居酒屋さんと、それから焼肉屋さんです。焼き肉屋ってお互い顔つけてや

りますよね。それで喋りながらやりますので、この辺も注意をしていただきたいと思います。十勝は死者を出しています。新聞見たら死者欄にはないでしょ。最初に思い出して欲しいのですが、80代のおばあちゃんがかかっているでしょ。死んでいます。なぜ死者にならないかっていうと、2回、死ぬ前に陰性になっているんです。陰性になっているから、死者として出ない。ですから、国では実際は死者の数は、あれよりも結構多いと。最近では建設会社が札幌でミニクラスターになりました。単身赴任のお父さんがこっちは帰ってきて、このお父さんが、結局子供にうつして、小学生にうつして。たまたま胆振管内に修学旅行に行っていて、ラッキーに連絡したときには、まだ宿泊施設に入らなかった。それで隔離したという状況にあります。ですけれども、修学旅行も全部帰ってきた。このときのお母さんの気持ちってわかりますか？彼女はもう大変なパニックになったそうであります。上のお兄ちゃんにもうつった。上のお兄ちゃんは緑葉高校に行っていて、これは特定できますよね、名前も。緑葉高校の野球が第1回戦に勝ったけれども対外試合中止。全ての部活関係も中止。学年閉鎖になりました。もし皆さんがかかって、子供さんいる方々がいると思いますけども、かかったらそういうことになるということをしつかり認識をしておいていただきたい。それから、おばあちゃん、おじいちゃん。あるいは自分も、もうある程度歳ですから、こういう人にかからせたら、ある意味では、言葉悪いですけど、殺人まではならないかもしれないけども、似たようなことになる可能性があるということをしつかり認識して行動をしていただきたいと思うわけです。十勝については、今全部、私も報告を受けています。しかも、皆さんより前に報告を受けている。従って、もう今日十勝に出るか出ないか、もうすでにわかっているという状況ですけども、これは喋るわけにいきません。少なくともクラスターだけは起こさないで欲しい。三、四人でお店に行くと、どんどん経済を盛り上げていただきたい。しかし、大規模な人数でやるようなことはやめて下さい。商工会議所も委員会の懇親会を全部中止にしています。経済界としては、とにかく1人でも感染者を出さない。このことが、つまりイコール経済対策だと言う具合に考えているということです。そういうことで、何とかよろしくお願ひしたい。

今日も朝、前副知事が私のところに来まして、「今日の帯広、全然宿泊先がなかったんだよね」って。彼の宿泊先、断られたという話。宿泊レベルでは本当にいい状態になっているなど。ただこういう会合がないために、ホテルの皆さんも相当苦勞しているのではないかなと思います。クラスターを起こした町は、経済は本当に悲惨です。小樽。これはずっとクラスターが起きている。あるいは北見もまだまだ厳しい状況にいる。函館なんかは52隻入るはずだったクルーズ船が入らないために悲惨な状況にあるということです。十勝だけはちょっと例外的に、まあまあのところをいっている、という具合に他のところも見ております。その例外的なところに皆さんはいるので、どういう感覚持たれているかわかりませんが、ひとつその辺をよろしくお願ひをしたいと思います。私自身も結構、東京とか、札幌から人が来ます。しかし、東京なんか行ってないです。2月の中旬から。でも来て、会っているから、逆に皆さんとご一緒するそういう宴会は遠慮させていただいています。そういう気持ちをご理解いただいて、これからも健康に留意され頑張ってくださいと思います。以上です。ありがとうございました。